

Sophos Cloud Optix

クラウドセキュリティおよびコンプライアンスのギャップの検出、対応、防止
Cloud Optix は、無防備な状態のセキュリティのギャップやコンプライアンスのギャップを検出、対応、防止する際に必要な継続的な分析と可視化を組織に提供します。これにより、Kubernetes クラスタ、Amazon Web Services、Microsoft Azure、Google Cloud Platform、および Infrastructure-as-Code 環境全体のセキュリティポスチャを単一ビューで確認できます。

主な特長

- ▶ エージェントレス、SaaS 型サービス。数分でセットアップ可能
- ▶ マルチクラウドのインベントリを管理
- ▶ ネットワークトポロジーとトラフィックフローを完全に可視化
- ▶ IaC (Infrastructure-as-Code) テンプレートを継続的にスキャン
- ▶ AI を活用したユーザー挙動やトラフィックの異常検知
- ▶ 継続的なコンプライアンス評価
- ▶ すぐに使える多様なコンプライアンスポリシー
- ▶ アラートの関連付けで修復にかかる時間を短縮
- ▶ 重要設定に加えられる変更の検知

パブリッククラウド環境での可視性と脅威レスポンス

Sophos Cloud Optix は、自動化された次世代型パブリッククラウドサイバー攻撃やコンプライアンス違反から企業を保護します。AI と自動化を組み合わせることで、組織はマルチクラウドのインフラを継続的かつ正確に可視化し、

セキュリティとコラボレーションツールを使用して、セキュリティ、オペレーション、開発、コンプライアンスの各部門がセキュリティやコンプライアンスの対応を所有したり自動化することができます。

クラウドセキュリティの隠れたギャップを埋める

Cloud Optix は、複数のクラウドプロバイダーやサービスにわたるセキュリティポスチャとアセットインベントリの単一ビューを提供し、不審なユーザーアクセス、クラウドプロバイダーの API コール、設定の変更の各トレーサビリティを有効にし、データの損失や不正なクラウドアカウントへのアクセスを回避します。

DevOps のペースでセキュリティを自動化

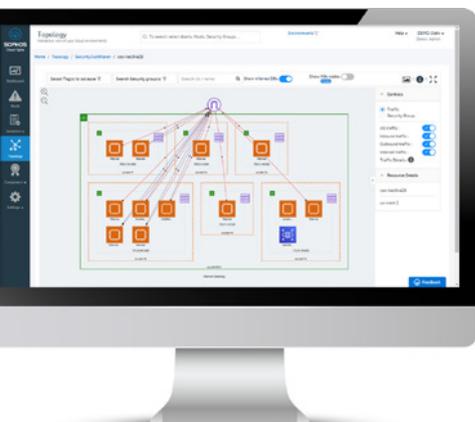
正式に稼働する前に確実に問題を検出するように、Cloud Optix セキュリティとコンプライアンスの評価結果を基にデプロイメントパイプラインを使用してソースコントロール管理と統合された Infrastructure-as-Code テンプレートを自動的にスキャンします。

他のユーザーがアラートを生成する場合のレスポンスを提供

Cloud Optix は、影響を与えるリソースをグループ化するコンテキストアラートを使用して、アラーム音を削減し、問題の内容や修正パスを提供して、セキュリティとコンプライアンスのリスクの根本原因を特定します。これにより、企業は最も重大な脆弱性を特定できるようになります。

継続的なコンプライアンス

ワークロードがクラウド環境に移行していくなか、適用すべきコンプライアンスプロセスを見極めるだけでなく、その施行方法を定めることは、ますます困難になっています。Cloud Optix は、ユーザーの環境へ自動的にマッピングするポリシーを使用してコンプライアンス評価を自動化し、他のプロジェクトからリソースを変更することなく、監査準備の整ったレポートを作成します。



シームレスな統合

Cloud Optix の機能に REST API を介してプログラムでアクセスし、SIEM や CI/CD 用 DevOps ツールなどの サードパーティーのサービスとシームレスに統合し、セキュリティ運用を簡素化します。

- ▶ GitHub、Jenkins および Bitbucket for DevOps と統合
- ▶ Amazon GuardDuty および Amazon SNS とリンクすることで、可視性が向上
- ▶ Splunk を使用して、Cloud Optix アラートを他のサービスと統合
- ▶ PagerDuty および Slack とのコラボレーションを改善
- ▶ ServiceNow や Jira を使用して、確実にアラートが割り当てられ、完了まで追跡

簡単な管理と導入

エージェントレス型 SaaS サービスである Sophos Cloud Optix は、既存のビジネスツールとスムーズに連携します。

あらかじめ用意されている手順やスクリプト (ネイティブクラウド API で読み取り専用アクセスを作成) を使用して、AWS、Azure、GCP などのクラウドアカウントに簡単に接続できます。接続は数分で設定可能です。Sophos Cloud Optix を導入した後、すぐにお使いのクラウド環境にアクセスして重要な情報を確認することができます。

クラウドでセキュリティを強化

信頼できるソフォスパートナーのネットワークや AWS Marketplace の従量課金制を経由して購入でき、Cloud Optix は、クラウドインフラのサービスに同期して強化できる柔軟なコンサンプション (消費) を提供します。

Sophos Central

Cloud Optix は、すべてのソフォス製品を一元管理する、直感的なコンソール「Sophos Central」に統合されています。Intercept X for Server、次世代型ファイアウォール管理などをワークロードのセキュリティ対策と組み合わせ、すべてのポリシーを 1か所に設定するだけです。

Sophos Cloud Optix の機能

単一のコンソールで複数のクラウド環境を監視	
インベントリ - ホスト	✓
インベントリ - ネットワーク	✓
インベントリ - ストレージ	✓
インベントリ - IAM ユーザー	✓
インベントリ - アクティビティログ	✓
インベントリ - サーバレス機能	✓
トポロジーの可視化	✓
セキュリティグループ可視化オーバーレイ	✓
ネットワークトラフィック可視化オーバーレイ	✓
異常検知 - ユーザーログインの挙動	✓
異常検知 - ネットワークトラフィック	✓
修復と予防対策	✓
IaC スクリプトの評価	✓
継続的なコンプライアンス評価とレポート作成	✓
コンプライアンスおよびベンチマーク対応ポリシー (CIS ベンチマーク、FedRAMP、GDPR、HIPAA、PCI DSS、SOC2、ISO27001、FFIEC、EBU R 143)	✓
カスタムポリシー	✓

無料製品デモ、無償評価版

Sophos.com/cloud-optix よりクラウドセキュリティとコンプライアンスの状態を今すぐ評価

ソフォス株式会社営業部
Email: sales@sophos.co.jp

© Copyright 2019.Sophos Ltd. All rights reserved.
Registered in England and Wales No. 2096520, The Pentagon, Abingdon Science Park, Abingdon, OX14 3YP, UK
Sophos は、Sophos Ltd. の登録商標です。その他すべての製品および会社名は、それぞれの所有者に帰属する商標または登録商標です。